

# かけ橋



九重町立淮園小学校  
令和8年 2月10日  
文責 校長 河村雅文

淮園小学校 HP の QR コードです。  
よかったら HP もご覧ください。

## 1 月末から感染症が猛威を振りました。

1 月下旬～2 月上旬にかけて、淮園小学校にもいろんな感染症が広がり欠席者が急増しました。中でもインフルエンザ A 型・B 型や溶連菌感染症にかかる子どもが増え、全校児童 21 人いる中で、登校児童が 14～15 名という日も何日かありました。同時期に一齐に感染するということがなく、欠席者が入れ替わりになる状況でした。今年は、去年以上に罹患率が高いです。欠席者が多い学級では、ゆっくり授業を進め、これまでの学習の復習などもしながら対応してきました。先週末で感染症のピークを過ぎた感はありますが、まだまだ予断は許しません。保護者・地域の皆様も、外出先から帰った際は、うがい・手洗いの励行、十分な睡眠時間の確保などとして、ご自愛下さい。



欠席数ピーク時の靴箱です

## 新しい委員会が発足

2 月 4 日（水）5 校時に委員会活動があり、新旧の委員会の入れ替えを行いました。9 月～1 月までは、4～6 年生で各委員会の仕事を担当し、全校のためになる取組を企画したり、日々の委員会の仕事に頑張ったりしてくれ、淮園小学校を引っ張る機関車役として活躍してくれました。2 月からは、現 3～5 年生に委員会の仕事がバトンタッチされます。4・5 年生は、委員会活動の経験者ですが、3 年生の子どもたちは初めての委員会活動ということもあり、委員会の仕事を覚えようと張り切って活動に参加しています。6 年生もしくはらばくはサポーターとして、元委員会のお世話をしてくれ、3 年生や新しく委員会に入った 4・5 年生に、仕事のノウハウを上手に教えてあげる姿が見られます。早く仕事に慣れ、新しい委員会のメンバーでまた、淮園小学校をよりよい学校にしていってほしいと思います。



## 不審者対応訓練

1 月 22 日（木）の 3・4 校時は、校内で不審者対応訓練を行いました。学校に不審者が入ってこない、学校は安全であるというのが一番なのですが、万が一、危害を加える目的で不審者が学校に来た時に、学校としてどんな対応をすればいいのを検証する訓練でした。今回の不審者対応訓練には、玖珠警察署の波多野さんと宝泉寺駐在所の日野さんに参加していただき、波多野さんには不審者役を、日野さんには 110 番通報を受けて、実際に不審者確保するまでをお願いしました。学校の役割は、不審者どう対峙するのか、駐在さんが到着するまでの約 5 分間、いかに不審者を子どもたちに出会わせないかの 2 点でした。不審者侵入の緊急放送後は、子どもたちは先生方の指示に従い、完全に気配を消して待避することができました。何とか、不審者が子どもたちに接触することなく、駆けつけた日野さんが身柄を確保してくれました。

4 校時は、全員多目的教室に集まって、署員の方や駐在さんから「さすまた」の使い方や自分で意識する身の守り方を分かりやすく教えていただきました。子どもたちも真剣な表情で話を聞き、貴重な 2 時間の訓練となりました。今回の訓練で学校として対策していかなければならない点も見えてきました。早急に対応して、万が一の備えをしておきたいと思います。

